

1 序論

計画策定の趣旨

当市では、令和3(2021)年度から令和12(2030)年度までを計画期間とする第六次釜石市総合計画を策定し、目指す将来像「一人ひとりが学びあい世界とつながり未来を創るまちかまいし～多様性を認めあいながらトライし続ける不屈のまち～」の実現に向け、各種の施策・事業を推進してきました。

策定からこれまでの間、我が国においては、全国的な人口減少・少子高齢化の進行、新たな感染症の流行、自然災害の激甚化・頻発化、デジタル化の加速、脱炭素社会への転換、SDGs達成への機運の高まりなど、様々な社会情勢の変化が生じています。

当市が将来にわたり持続可能なまちづくりを進めていくためには、市民生活に寄り添いながら、社会・経済の変化に柔軟かつ迅速に対応するとともに、これまで以上に効率的で効果的な市政運営が求められています。

こうした状況の中、第六次釜石市総合計画の基本計画が令和7(2025)年度に中間年を迎えるにあたり、これまで展開してきた施策を総合的に評価・検証するとともに、社会情勢の変化や新たな課題を踏まえ、各種施策の見直しを行います。また、持続可能なまちづくりに向け、優先的に取り組む施策を定め、令和8(2026)年度から令和12(2030)年度までの後期基本計画を策定するものです。

総合計画の役割

第六次釜石市総合計画は、次のような性格を持っています。

- ①当市の行財政運営の最高指針として、基本構想に定められた将来展望やそれを達成するための基本目標を具体化するため、各分野における具体的施策を総合的かつ体系的に明らかにするものです。
- ②市民や企業・団体等に対しては、市政の方向性を示し、協働によるまちづくりを推進するため、自発的な取組と参画を期待するものです。
- ③国や岩手県、周辺市町村などに、当市のまちづくりの方向性を示すことにより、計画実現に向けて理解を求め、連携してまちづくりに取り組むための役割を持ちます。

総合計画の構成と計画期間

(1) 総合計画の構成

総合計画は、基本構想、基本計画及び実施計画の3部構成とします。

基本
構想

当市の将来のあるべき姿を展望し、総合的な振興を図るための目標と、これを達成するための基本的な施策の大綱を明らかにするものです。

基本
計画

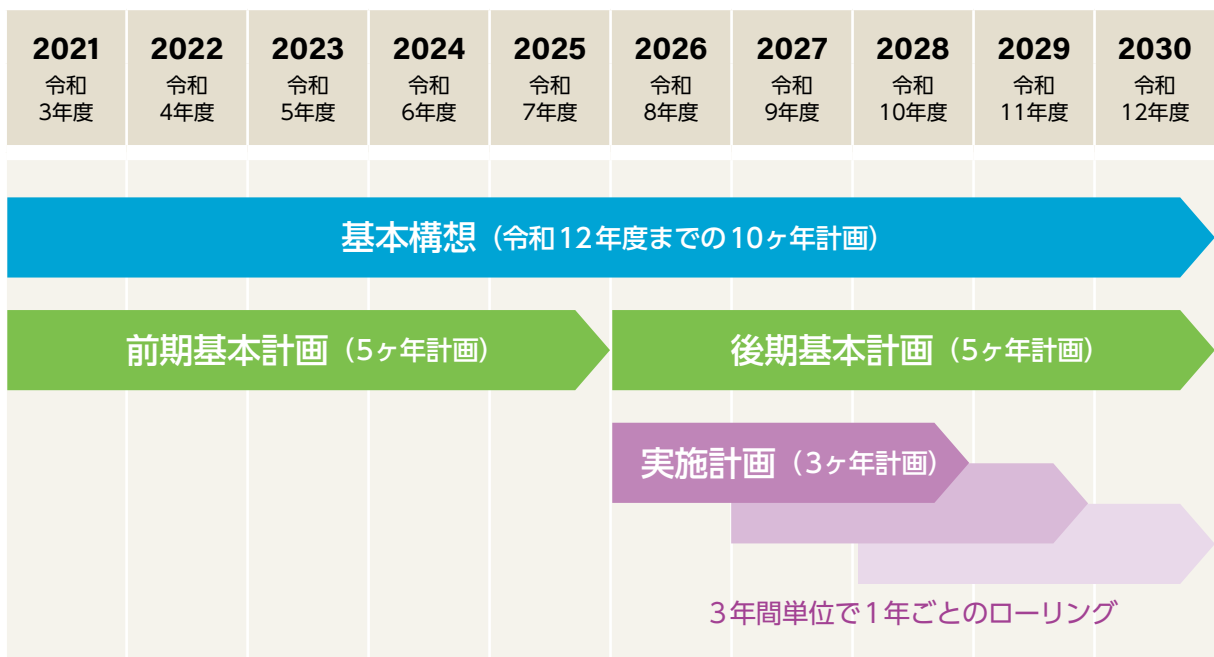
基本構想で定められた基本的な施策の方向を具体化するため、中長期を見通して各分野における実現手段を総合的に調整し、体系化するもので、重点業績成果指標（KPI）^{*}を盛り込むものです。

実施
計画

基本計画に定められた施策を具体的に実施するため、毎年度の事務事業として内容を明らかにするもので、毎年度の予算編成の骨格となるものです。

(2) 計画の期間

基本構想、基本計画及び実施計画について、それぞれ以下の計画期間で策定するものです。



^{*}マークのつく用語については、巻末の「用語の説明」（P160～）を参照してください。

第六次釜石市総合計画基本構想（概要）

第六次釜石市総合計画の基本構想において、後期基本計画終了年度である令和12(2030)年度までの、当市の総合的かつ計画的な行政運営を行うための指針を定めています。

目指す釜石の将来像

一人ひとりが学びあい 世界とつながり未来を創るまちかまいし

～多様性を認めあいながらトライし続ける不屈のまち～

まちづくりの基本目標

| | |
|------|----------------------|
| 保健福祉 | あらゆる人の幸せをみんなで考えつくるまち |
| 生活環境 | 人と自然が共存し安心して暮らせるまち |
| 産業振興 | 未来をつくる人と産業が育つまち |
| 教育文化 | 地域と人のつながりの中でみんなが育つまち |
| 危機対応 | 過去に学びみんなが命を守れるまち |

計画の推進

| | | |
|------------------------------------|------------------------------------------------|---------------------------------------|
| 全市民参加でつくるまち (協働による まちづくりの推進) | 多様な連携と 交流によるまち (地方創生・多文化共生*・ 広域連携の推進) | 効率的・安定的な 行財政運営ができるまち (行財政改革の推進) |
|------------------------------------|------------------------------------------------|---------------------------------------|

重点施策

- 少子化対策、移住定住の推進
- 健康寿命日本一へのトライ
- 地域の特性を踏まえた持続可能な交通体系の構築
- あらゆる市内の産業の人材育成と多様な働き方の推進
- 新たな分野への挑戦と国際貿易を通じた未来産業の集積
- 三陸・釜石の特色を生かした観光振興
- ICT、オンラインなどを活用した学びの多様性の実現
- 釜石らしさを生かした育ちのデザイン
- 「ラグビーのまち釜石」の推進
- 自助・共助・公助による防災まちづくりの推進